

全鉄連流通動態調査結果表 2021年8月分

(2021. 9. 27)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前月在庫量		仕入量		販売量		当月在庫量		
		7月実績	前月比	8月実績	前月比	8月実績	前月比	8月実績	前月比	
異形棒鋼	東京	6,470	99.7%	32,847	89.2%	33,318	90.4%	5,999	92.7%	
	大阪	2,624	94.2%	15,617	97.7%	15,585	96.5%	2,656	101.2%	
	愛知	4,270	103.3%	3,992	89.5%	3,837	88.7%	4,425	103.6%	
	計	13,364	99.6%	52,456	91.6%	52,740	92.0%	13,080	97.9%	
形鋼	山形鋼	東京	17,233	98.1%	7,172	90.4%	7,040	85.2%	17,365	100.8%
		大阪	21,608	101.6%	7,547	88.1%	7,410	90.0%	21,745	100.6%
		愛知	8,941	102.1%	3,700	80.4%	4,010	90.7%	8,631	96.5%
		計	47,782	100.4%	18,419	87.3%	18,460	88.2%	47,741	99.9%
	溝形鋼	東京	13,478	94.6%	6,085	120.8%	6,054	104.2%	13,509	100.2%
		大阪	11,079	92.7%	5,194	107.3%	5,027	87.9%	11,246	101.5%
		愛知	5,888	91.4%	3,600	129.8%	3,222	96.8%	6,266	106.4%
		計	30,445	93.2%	14,879	117.6%	14,303	96.3%	31,021	101.9%
	H形鋼	東京	29,649	91.9%	14,501	101.5%	14,306	84.8%	29,844	100.7%
		大阪	44,859	93.8%	19,618	83.8%	21,129	80.1%	43,348	96.6%
		愛知	16,178	93.9%	9,617	101.8%	11,798	112.4%	13,997	86.5%
		計	90,686	93.2%	43,736	92.8%	47,233	87.8%	87,189	96.1%
合 計		168,913	95.1%	77,034	95.2%	79,996	89.3%	165,951	98.2%	
コ ラ ム	東京	7,808	88.8%	2,180	92.8%	2,232	67.0%	7,756	99.3%	
	大阪	10,335	79.2%	1,773	88.1%	3,113	65.8%	8,995	87.0%	
	愛知	1,605	94.2%	943	97.9%	1,013	95.4%	1,535	95.6%	
	計	19,748	83.9%	4,896	92.0%	6,358	69.7%	18,286	92.6%	
軽量C形鋼	東京	3,443	105.2%	1,683	77.0%	1,747	86.6%	3,379	98.1%	
	大阪	2,871	95.7%	1,411	90.6%	1,437	85.2%	2,845	99.1%	
	愛知	2,820	99.5%	853	83.4%	905	87.3%	2,768	98.2%	
	計	9,134	100.3%	3,947	82.8%	4,089	86.2%	8,992	98.4%	
総 計		211,159	94.4%	138,333	93.3%	143,183	89.1%	206,309	97.7%	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 **東京30 大阪19 愛知13 合計62社**

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のみ配布しています。

[調査内容変更について]

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品種ながら、市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し、上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種にコラムを追加②調査対象品種よりプレーン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、平成13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数量をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。